

総合経営学部 経営学科

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

総合経営学部は、経営学の専門的知識・技能を身につけ、自らの未来を切り拓く実践力を備えた人間の養成を目指して教育を行っています。そのため、本学部で学ぶ意欲があり、高等学校までの学習や経験を通じて基礎的知識を持ち、身近な問題に自ら取り組み、その成果を表現できる力を身に付けていることを重視します。入学者の受入れは、下記の方針に基づいて適正に行います。入学者の選抜は、高等学校又は中等教育学校を卒業した者に限らず、帰国生徒や社会人、編入学、留学生、多様な背景を持った者など、さまざまな個性、能力等を有する人々を受け入れることができるよう、入学者選抜区分に沿った多様な選抜方法を用意して行います。

【総合経営学部が求める学生像】 次の①～⑤のような学生を求めています

- ① 高等学校の教育課程を幅広く修得している人、または同等の学力を有していると認められる人
- ② 身近な問題について、知識や情報を基にして、筋道を立てて考え、その結果を説明することができる人
- ③ 総合経営学部で主体的に学ぶ意欲がある人
- ④ 学んだ知識や経験を社会で活かしたいという意欲がある人
- ⑤ 地域における社会的活動、文化、スポーツ活動等に取り組む意欲がある人

【入学志願者に求める学習の取組】

- ・高等学校の教育課程または同程度の学習を通して、知的好奇心を持ちながら課題に取り組み、地域や仲間とのつながりを築きながら、他者へのかかわりや協働することへの主体性を身につけておく必要があります。
- ・地域の課題を的確に理解し、解決策を探るために、幅広い基礎知識とわかりやすく表現する力を身につけておく必要があります。
- ・多様な分野の学習に取り組むために、リスクを恐れず何事にも挑戦する姿勢と現状に対する判断力を身につけておく必要があります。

【入学者選抜の基本方針】

1. 入学者選抜方法

(1) 総合型選抜

選抜方法：「調査書」「大学入学志望理由・自己推薦書」「面接（口頭試験含む）」「小論文」

本学部の教育課程に基づく学習についてアドミッション・ポリシーを踏まえ、主体性、多様性、協働性を重点的に評価するという観点から、上記の方法を用いて総合的に評価して選抜します。

入学者選抜区分：総合型選抜、総合型選抜（課題探究型）、社会人特別選抜、編入学選抜

(2) 学校推薦型選抜

選抜方法：「推薦書」「調査書」「大学入学志望理由・自己推薦書」「面接（口頭試験含む）」「小論文」

本学部の教育課程に基づく学習についてアドミッション・ポリシーを踏まえ、表現力、主体性、判断力、思考力、協働性を重点的に評価するという観点から、上記の方法を用いて総合的に評価して選抜します。

入学者選抜区分：公募・指定校学校推薦型選抜

(3) 一般選抜

選抜方法：「調査書」「大学入学志望理由・自己推薦書」「学力検査」

高等学校修了レベルの学習の達成度を評価するという観点から、上記の方法を用いて総合的に評価して選抜します。入

学者選抜区分：一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜

2. 選抜方法の内容と評価要素

(1) 調査書

選抜方法：「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」評

価要素：1) 知識・技能【A P ①】

「各教科・科目等の学習の記録」「各教科の学習成績の状況」「学習成績概評」「出欠の記録」2)

思考力・判断力・表現力【A P ②】

「総合的な探究の時間の記録」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」「備考」3)

主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度【A P ③④⑤】

「総合的な探究の時間の記録」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」「備考」

※「備考」については「本学アドミッション・ポリシーに関連した学習成果」の記載を求めます。

※留学生選抜、社会人特別選抜及び編入学選抜では、調査書の代わりに成績証明書・卒業証明書などを用います。

(2) 大学入学志望理由・自己推薦書

選抜方法：「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」

評価要素：これまでの勉強や様々な活動を通じて得た経験を元に記載してください。学校内外で意欲的に取り組んだ活動（生徒会活動、部活動、ボランティア活動、資格・検定、その他の諸活動）、入学希望理由や入学後に学びたい内容、大学卒業後を見据えた目標などを判断基準として「主体性」「協働性」「意欲」について評価します。

(3) 推薦書

選抜方法：「学校推薦型選抜」

評価要素：「学力の3要素の評価表」にそって、3要素の評価を記載してください。入学希望者の学習や活動の成果を踏まえた「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」について評価します。

(4) 面接（口頭試験含む）

選抜方法：「総合型選抜」「学校推薦型選抜」

評価要素：志望動機、自己PR等の設問に対して口頭発表します。アドミッション・ポリシーを理解し自己PRができているのか、志望理由が明確か等を判断基準として「思考力」「表現力」「主体性」「意欲」を評価します。

(5) 探究した課題の要旨・資料等

選抜方法：「総合型選抜（課題探究型）」

評価要素：日本語の文章表現、資料の作成力、探究した課題に対するテーマの把握、情報の収集力、整理・分析力を判断基準として「思考力」「表現力」「協働性」「主体性」を評価します。

(6) 小論文

選抜方法：「総合型選抜」「学校推薦型選抜」

評価要素：日本語の文章表現が適切かどうか、テーマの内容を的確に把握しているかどうか、自身の考えを論理的に述べているかどうかを判断基準として「知識」「思考力」「表現力」を評価します。

(7) 学力検査

選抜方法：「一般選抜」

評価要素：一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜ともに、教科「国語、外国語、地理歴史、公民、数学、情報」より高等学校修了レベルの学習達成度と「知識」「思考力」を評価します。

【入学者選抜区分ごとの評価の比重】

総合経営学部が求める学生像や学習の取組に基づき、本学部のカリキュラムに基づく学習を進めていくために必要となる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価するという観点から、下記の入学者選抜区分ごとの評価比重に基づいて選抜します。

入学者選抜区分	学力の3要素		
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
	(①)	(②)	(③④⑤)
総合型選抜	○	○	◎
学校推薦型選抜	○	◎	◎
一般選抜	◎	○	△

注1) ①～⑤は総合経営学部が求める学生像との対応を示しています。

注2) 重視する度合いが高い順に「◎」「○」「△」となります。

注3) 各入学者選抜区分において、多様な選抜方法を設けています。詳細は入学者選抜要項をご覧ください。